

アクネトレント 説明書/同意書

【薬剤について】

ビタミンA誘導体の一種で、皮脂の分泌を抑える作用、アクネ菌に対する抗菌作用、抗炎症作用があり、重症にきびに対して有効な薬剤です。欧米ではにきび治療に必要な不可欠な薬剤として20年以上の歴史があり、「にきび治療薬の切り札」とも言われています。

【用法・用量】

1日1回内服（食後）

20mg (1錠)/日で開始して、症状を見ながら40mg (2錠)/日に増量する場合があります。

【治療期間】

治療期間はおおよそ16～24週間です。

治療が終了した後は軽度再発することもあり、外用薬などによる再発予防のための維持治療が必要です。

【治療の受けられない方】

- ・妊娠中の方、妊娠の可能性がある方、妊娠を希望されている方
- ・授乳中の方
- ・15歳未満の方や成長期で身長が伸びている方
- ・イソトレチノイン、トレチノイン製剤、ビタミンAでアレルギーを起こしたことのある方
- ・テトラサイクリン系の薬剤（ミノマイシン®、ピブラマイシン®など）を内服されている方
- ・うつ病その他の精神疾患で治療中の方
- ・肝機能障害のある方
- ・中性脂肪、コレステロールの高い方
- ・ビタミンA過剰症の方

【副作用】

重大な副作用の一つに、妊娠している女性に投与すると流産や胎児の奇形を引き起こすということがあります。そのため、**服薬期間中と服薬後1カ月は妊娠してはいけません。もし妊娠した場合は、すぐに服用を中止し医師に相談してください。**

その他の副作用としては

- ・うつ、精神病（幻覚、幻聴）、自傷行為、自殺企図などの重大な精神疾患
→ただし最近の研究では因果関係は否定されています。
- ・皮膚や粘膜の乾燥症状
- ・頭痛（高用量を内服した場合に生じやすいです）
- ・発疹、軽度の痒み、落屑
- ・眼瞼炎、結膜炎
- ・筋肉痛、関節痛、横紋筋融解（運動中や運動後に生じやすいです）
- ・肝機能低下
- ・脱毛
- ・めまい、吐き気

などがあり、皮膚や粘膜の乾燥症状以外はかなり稀な副作用です。

【服用における注意点】

必ず医師の指示に従って用法・用量を守って服用してください。

服用期間中と服薬後1カ月間に性行為をする場合は、必ず避妊を行ってください。また服用期間中とその後1カ月間は妊娠、授乳、献血をしないでください。

【治療の流れ】

- ① 適応と判断され、希望された方は治療前に血液検査を受けていただきます。
(3ヶ月以内に他の医療機関で血液検査をされた方は省略できる可能性があります。)
- ② 約1週間後に血液検査の結果に問題がなければ、内服を開始します
- ③ 開始1か月後に必要に応じて血液検査を受けていただきます。

その後は1ヶ月毎に診察し、症状や副作用を見ながら薬剤を適宜増減させていただきます。

上記の説明を受け、十分に理解した上で、治療を受けることを承諾します。

_____年 _____月 _____日

_____患者署名

_____家族等署名(未成年の方のみ)